

## BT210S FC シリーズ 2D 切断ヘッド

定格パワー 1500W



## 概要

BT210 シリーズの一連のレーザーヘッドは、2016年にスイスの RAYTOOLS AG 社によって発売され、工業用アプリケーション用の中出力～小出力のファイバーレーザーに適しています。ヘッドは、各種のファイバーレーザーが使用可能ないろいろなインターフェースを備えています。軽量で少容積、使いやすさを追求した光学設計の最適化が図られています。BT210 と高さセンサーと一緒に利用して、適切な位置合わせされると、切断がより効率的になります。BT210S FC は、1500 W 以下のパワーを持つレーザー切断機の第一の選択肢です。

## 特長

- 高コストパフォーマンス: 800 W 以下のレーザー切断用として最も経済的な選択
- 高い適応性: QBH、QCS、およびその他のファイバーインターフェイスにより、様々な主流のレーザー装置に適合可能
- 優れたデザイン: 最適化された光学構成、滑らかで効率的なエアフロー設計で、切断品質と効率を大幅に向上
- 高い精巧な構造: 軽量でコンパクトなため、機械の負荷が軽減され、切断速度と品質が向上

## 仕様

定格パワー	≤ 800 W	— 集光レンズ側	φ 27.9x4.1 mm
ファイバーインターフェイス	QBH, QCS	アシストガス圧力	≤ 25 bar
開口径	25 mm	重量	～2.3 kg
コリメーター焦点距離	75mm, 100mm	ノズル	シングル、ダブル、カスタム
集光レンズ焦点距離	100mm, 125mm	ノズル先端の径 0.8mm、1.0mm、1.2mm、1.5mm、2.0mm、2.5mm、 3.0mm、3.5mm、4.0mm、4.5mm、5.0mm	
カバーガラス			
— コリメーターレンズ側	φ 24.9x1.5 mm		

図面

